



道頓堀リバーフェスティバル

「マイク一本で勝負やでっ!!」

# 第11回 関西演芸しゃべくり話芸大賞

実

施

概

要



— 優勝決定戦 —



開催主旨

「話芸とは、会話のおもしろさと言葉のおもしろさを磨き、芸にしたもの」  
関西演芸推進協議会主催による第11回の賞レース。  
予選を勝ち抜いた10組による優勝決定戦でグランプリを決定します。

新型コロナ感染拡大状況により入場制限や無観客等の変更の可能性があります

開催日時 会場	予選会場	令和4年9月17日(土)・18日(日) 10時~20時(予定) 道頓堀ZAZA POCKET'S (会場定員50名) 大阪市中央区道頓堀1-7-21 中座くいだおれビル地下1階 (TEL:06-6212-3005)
	優勝決定戦 会場	令和4年10月15日(土) 14時~17時 YES THEATER (会場定員324名) 大阪市中央区難波千日前11-6 なんばグランド花月ビル (TEL:06-6630-0220)
参加資格	プロ・アマ・年齢問わず(18歳未満の方は親権者の同意を得てください)	
演目	話芸(漫才・漫談・スタンダップコメディetc) マイク一本で勝負できる芸	
審査方法	① 持ち時間は予選4分、優勝決定戦7分 ② 審査基準は、「もう一度聞きたい!」と思わせるかなどを総合して審査します。	
本選審査員	・大池晶(漫才作家)                      ・本多正識(漫才作家) ・林千代(シナリオライター)        ・乾龍介(フリーアナウンサー) ・中井政嗣(関西演芸推進協議会 専務理事)                      予定        順不同 (予選は、関西演芸推進協議会 関西演芸しゃべくり話芸大賞実行委員会により審査します。)	
表彰	しゃべくり話芸大賞グランプリ1組(賞金300,000円) 準グランプリ1組(賞金100,000円) 特別賞 数組(賞品)                      ※優勝決定戦を動画配信・ラジオ放送(予定)	
参加費	2,000円 令和4年7月31日までに指定口座に入金。もしくは電話確認の上、事務局まで。	
参加方法	① 別紙エントリーシートにご記入の上、ご郵送をお願い致します。※先着250組 ② 参加費のお振込 ※お振込み名はエントリー名 or 代表者名	

募集期間 令和4年7月15日~令和4年7月31日 必着

※動画部門も設けています。詳しくはHPでご確認ください。(エントリー金1,000円)

主催 : NPO法人 関西演芸推進協議会

〒556-0017 大阪市浪速区湊町2丁目2番45号 オンテックス難波ビル7階

千房(株)内「関西演芸しゃべくり話芸大賞」係 担当:重光

TEL:06-6633-1430 FAX:06-6633-1435

http://www.walive.org E-mail: info@walive.org 関西演芸しゃべくり話芸大賞実行委員会



# 道頓堀リバーフェスティバル 第11回関西演芸しゃべくり話芸大賞

面白いものは百年経っても面白い!良いものは百年を越えて残る!  
そんな「関西のしゃべくり話芸」を今見つけたい!

「第11回関西演芸しゃべくり話芸大賞」を開催いたします。  
漫才、落語、漫談、講談・・・他、プロアマ、形式や人数には一切こだわりません。  
ルールはたったひとつ「マイク一本で勝負できること」

笑いの基本話芸を極めるこの大会から  
未来のお笑い界の担い手が現われるのは  
間違いないと思います。  
熱い戦いを期待しています。

大池 晶(漫才作家)

話芸の極意は内容のある話しをスピードと間で  
進め加えてフレッシュさと笑いに対する熱意。  
ネタに共感が感じられればお客様は満足する。  
笑いの創意・工夫を尊重し合い競って欲しい。

林 千代(シナリオライター)

どんなにおもしろいネタであっても、  
きちんと伝わらなければ笑いには  
つながりません。  
お客さんに、しっかりと  
「言葉」が伝わるよう、届けられるよう、  
稽古に励んで下さい!

本多 正識(漫才作家)

審査員の方からの  
メッセージです

精一杯表現される「話芸」の面白いを期待して  
います。それは、天才か素質か努力なのか。  
秘めた可能性を全力で発揮されますこと楽し  
みにしています。

中井 政嗣(関西演芸推進協議会 専務理事)

日本人ほど笑いを大切にしなければ・・・。  
天照大神は、外の笑い声が気になりそっと天  
岩戸を開けました。そのお陰でまた世の中が  
明るくなったのです。日本は「笑い」で救われ  
たのです。笑いを生み出す話芸は日本を救う。  
ちょっとオーバーですが。

乾 龍介(フリーアナウンサー)

## 演芸の原点は「お話し」

私達関西演芸推進協議会は安易なギャグに頼らない笑い、心地のよい語りを見つけだし、  
言葉の力、話の魅力、話芸の素晴らしさを伝え残したいと考え、活動を続けています。